

製造業のIoTって何ができるの？ @室蘭

～ 明日からでも出来る！生産現場のIoT化 1日体験講座 ～

IoTで何ができるの？ どのようなメリットがあるの？

どれ位のお金がかかるの？

そのような疑問を解決するために、食料品製造業を想定したIoTの活用方法をご紹介します。

大がかりな設備投資や特別なスキルが無くても生産性向上を実現できる簡易なIoTツールや導入方法をご説明いたします。自社のDXを考えるきっかけとしてご活用ください。

食関連産業の
生産性向上を
支援します！

日時

令和4年1月7日(金) 13:30～17:00

対象者

食関連産業等製造業の現場リーダー、現場実務者、情報システム担当者等

場所

(公財)室蘭テクノセンター 研修室

定員16名
※1社2名まで

参加無料
要事前申込！

◆ 講座概要

1 まずはパソコンでIoT準備

ノートPC、WEBカメラを用いてPCをQRコードスキャナとして活用する方法を体験していただきます。体験を通じて、「まず専用機器を買わなくちゃ・・・」ではなく、今ある設備で何か出来ることでは、と考えるヒントを提供します。



2 QRコードを使って製造現場の課題を見える化しよう

スマホや構築したQRコードリーダーを用い、食品製造の加工実績データを収集します。

(研修用の簡易生産管理システムと模擬加工数値を準備しております)

集めたデータからどのような分析ができ、問題点や解決のポイントがどこにあるかを一緒に考えます。

パッケージの製品ID	QRコード	単位重量(kg)リンク
14		1623580167646_000000020.045
15		1623580167646_000000030.045



3 レガシー機器をIoT化しよう

光る機能しか無い「パトライト」を題材に、安価なIoTデバイスを活用して故障発生時の通知メール機能を実装させる方法を体験していただきます。加工が終わるのを待っている、毎日定期点検しているなど、無駄だと思いつつも費やしている時間を解消するヒントを提供します。



点灯しても
近くにいないと見えない



点灯したら通知がくる

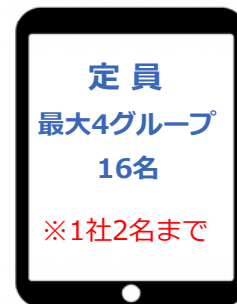
本講座受講のメリット

- 簡易なIoTツールを実際に使ってみることで、デジタル化のイメージを掴むきっかけとなります！



カリキュラム 令和4年1月7日（金） 13:30～17:00

テーマ	時間
① まずはパソコンでIoT準備	13:30-15:00
② QRコードを使って製造現場の課題を見える化しよう	15:00-16:00
③ レガシー機器をIoT化しよう	16:00-17:00



講師の紹介



松田 潤樹 氏

北海道大学大学院情報科学研究科博士前期課程修了後、国内鉄鋼メーカー、地方自治体での勤務を経て現在に至る。
2018年スマートものづくり応援隊アドバイザー就任。
主に業務システム、ロボット・画像処理システムや組み込み・IoTシステム構築などの業務に従事。

持参・準備いただくもの

- インターネット接続が可能なWindows10のノートPCとWEBカメラをご持参ください（Apple、LinuxPCは不可）

会場

公益財団法人 室蘭テクノセンター 研修室

（室蘭市東町4丁目28番1号）

- 開催日の状況に応じて感染症対策の観点からオンライン対応となる可能性もございます。

アクセス↓



申込方法（締切：12/24（金））

- 以下の参加申込フォームのURLまたは右記QRコードよりお申込ください。

https://www.noastec.jp/web/form/details/sind_m2021.html

- メール本文に下記の必要事項をご記入の上、直接お送りいただくことも可能です。

①企業名、②参加者氏名、③所属・役職、④住所、⑤連絡先電話番号、⑥E-mailアドレス、⑦応募動機
送信先：hcluster@noastec.jp

参加申込↓



お問い合わせ ノーステック財団 クラスター事業部 黒澤

TEL：011-792-6119 E-mail：hcluster@noastec.jp

